NEWS LETTER

中小企業のビジネスチャレンジを後押しするオープンプラットフォーム（Webサイト）

『MORE THAN プロジェクト』を9月末に開設！

株式会社ロフトワーク（※1）は、海外進出を目指す中小企業のために必要なノウハウや人材情報を集約したプラットフォーム（Webサイト）『MORE THAN プロジェクト』を9月末に開設します。

本サイトでは、「ジャパンブランドの集合知をオープンに！」をキャッチコピーに、知見豊かな有識者たちのインタビュー記事などを幅広く展開。リアルな声から抽出されたプロデューサーやデザイナーなどの人材情報や今日から使える海外展開のノウハウを掲載することで、海外展開を目指す中小企業のビジネスチャレンジを強力に後押ししていきます。

http://morethanprj.com/ （※2）

※1：ロフトワークは、経済産業省の補助事業「MORE THAN プロジェクト（平成27年度経済産業省TPP対策JAPANブランド等プロデュース支援事業）」を企画・運営しています。
※2：Webサイト開設前は、上記URLにアクセスすると本年度のプロジェクトサイトに転送されます。開設まで今しばらくお待ちください。

MORE THAN プロジェクトに関するその他のニュース

NEWS 01

「MORE THAN プロジェクト」を介して、地域で活躍するゲストとの共創関係を探る

『CARAVAN - Local Talk Jam』を全国10箇所で開催

オープンプラットフォーム「MORE THAN プロジェクト」の全貌を紹介し、地域で活躍するゲストと語り合うイベント「CARAVAN - Local Talk Jam」を国内全10都市で実施します。地域色を盛り込んだトークセッションやワークショップなど、各地で魅力的なプログラムを用意します。

※日程は現時点のものです。変更する場合がありますので、詳細や訪問の際は下記連絡先にお問い合わせください。

9月7日	岐阜県飛騨市	11月18日	石川県金沢市
10月24日	青森県弘前市	12月1日	福岡県福岡市
10月28日	香川県高松市	12月7日	大分県大分市
11月9日	京都府京都市	12月9日	長野県諏訪市
11月17日	新潟県燕三条	12月22日	大阪府大阪市

NEWS 02

海外進出を目指す12のプロジェクトチームの販路開拓活動が進行中

今年度の「MORE THAN プロジェクト」に採択された、海外進出を目指す12のプロジェクトチームが、2017年3月までの海外での商談成立を目指し、信頼できる現地パートナー探しや、商材改良などのローカライズ、現地でのプロモーションなどの活動を実行しています。（12プロジェクトは次頁以降をご参照ください）。

| MORE THAN プロジェクトに関する報道関係者のお問い合わせ
MORE THAN プロジェクト PR事務局（株式会社パブリックグッド内）
担当； 森下・小木曽・菅原　TEL | 03-5774-0980　FAX | 03-5774-0981　maill | pr@publicgood.co.jp
| MORE THAN プロジェクトに関する一般の方のお問い合わせ
株式会社ロフトワーク　担当； 秋元・柳川　TEL | 03-5459-5123

GOODS
01

京都・与謝野の"新しい日本のSAKE"を世界へ
NEW "SAKE" TO THE WORLD from Yosano, Kyoto

与謝娘酒造合名会社｜京都府与謝野町

About　醸造にワイン酵母を使用したフルーティで白ワインのような新しい日本酒。100%京都の与謝野町産の食米と水を原料に、ワイン酵母と伝統醸造技術を組み合わせることで、白ワインのようなフルーティで新しい日本酒を開発し、ワイン消費量の多いオーストラリアでの販路開拓を図る。

A 与謝娘大吟醸など　**B** 京都府与謝野町　**C** オーストラリア

市場調査 / 販路開拓
16年7月｜渡豪（現地調査）　**8月**｜開発計画策定　**12月**｜渡豪（モニタリング・販路調整）　**17年3月**｜現地商談会参加

商品開発 / 改良
16年9月｜原料収穫　**10月-11月**｜仕込み・醸造　**12月**｜モニタリング、改良・価格決定。先行予約受付　**17年2月**｜輸出開始・現地販売

FOOD
02

和食との調和を生み出す、江戸切子
WASHOKU Cut-Glass

株式会社堀口切子｜東京都江戸川区

About　高いデザイン性と卓越した伝統技術が織りなす江戸切子の和食器。国際的には「Cut-Glass」として認識されている江戸切子を「和食を最も美しく飾れる器（=WASHOKU Cut-Glass）」としてブランディングし、Cut-Glass発祥地であるロンドンやシンガポールでの展開を図る。

A 黒被万華様切立盃など　**B** 東京都江戸川区　**C** イギリス・シンガポール

市場調査
16年7月-8月｜ロンドン、シンガポールにてターゲット市場の地域的拡大と業種拡大を狙い、高級会員制バーや高級レストランなどでのヒアリング調査を実施

PR・流通
17年3月7日-9日｜メゾン・エ・オブジェ・アジア（シンガポール）
9月15日｜ロンドンでは展示会、および酒ソムリエや日本料理店と連携し、商談を実施

FOOD
03

瓦食器による石州瓦の復権
KAMEDANI

亀谷窯業有限会社｜島根県浜田市

About　約400年の歴史と伝統があり、極めて高い耐久性、耐熱性、耐水性等をもつ「石州瓦」の品質を活かした瓦食器等。高品質の石州瓦の特性に着目し、伝統的な製法、ノウハウを活かし開発した瓦食器等をBBQ文化が根強いアメリカ及びオーストラリアで展開することで海外販路開拓を図る。

A 瓦食器など　**B** 島根県浜田市　**C** アメリカ・オーストラリア

市場調査 / 販路開拓
16年7月-8月｜オーストラリアメルボルンで行われる展示会を視察。現地の日本人コミュニティや BBQカルチャーの市場調査と販路開拓、　PR活動。
9月｜ニューヨークで和食イベントに参加　**10-11月**｜ロサンジェルスで活動する土鍋などを用いた料理研究家やサンフランシスコのラーメン店の経営者とのヒアリング調査を実施

商品開発 / 改良
16年11月｜IFFT（東京）　**17年2月**｜MONO JAPAN（アムステルダム）

FOOD
04

KYUEMONの技術力で、世界のコーヒーシーンを変える
KYUEMON Ceramic Coffee Filter Project

有限会社久保田稔製陶所｜佐賀県西松浦郡

About　濾過することで味がまろやかになり、繰り返し使用できるセラミック製コーヒーフィルター。有田焼窯元「久右ヱ門窯」独自の製造技術で開発し、遠赤外線効果によりコーヒーのみならず、水、焼酎等を「まろやか」にするセラミック製フィルターを、世界最大のコーヒー消費国であるアメリカにおいて販路開拓。

A まろやかセラミックフィルターなど　**B** 佐賀県西松浦郡　**C** アメリカ

商品開発
16年9月｜デザインのプロトタイプ製作、アメリカ「 Coffee Fest 」へ出展　**11月**｜プロトタイプの製品化　**12月**｜重点PR地域での代理店による販売会、クリスマス商戦のサポート

A 商品名　**B** 日本国内での生産・製造の拠点　**C** ターゲット国・地域

｜MORE THAN プロジェクトに関する報道関係者のお問い合わせ
MORE THAN プロジェクト PR事務局（株式会社パブリックグッド内）
担当；　森下・小木曽・菅原　　TEL｜03-5774-0980　FAX｜03-5774-0981　mail ｜pr@publicgood.co.jp

｜MORE THAN プロジェクトに関する一般の方のお問い合わせ
株式会社ロフトワーク　担当；　秋元・柳川　　TEL｜03-5459-5123

GOODS
05 インテリアにもなる、国産スギの「つみき」
TSUMIKI Project
株式会社モア・トゥリーズ・デザイン｜東京都渋谷区

About　「九州のマチュピチュ」と呼ばれる宮崎県諸塚村産のスギ材を加工した、子どもから大人まで幅広く楽しめる「つみき」。従来の子ども向け玩具の域を超え、インテリアオブジェとしても活用できるとともに、無垢材・無塗装のFSC認証材を用い、製材から加工まで全て産地で行うなど、技術力や質感に加え、地産地消にも拘ることで差別化を図り、海外販路開拓を目指す。

A つみき（7ピース）など　**B** 宮崎県東臼杵郡　**C** アメリカ・シンガポール・フランス

市場調査／販路開拓
16年7月-8月　｜　アメリカのニューヨーク、ポートランド、およびシンガポールにおいて、関係者からのヒアリング。また、現地店舗と連携したポップアップショップを展開　**9月**　｜　パリ市内におけるエキシビション「PARISHIKI」へ出展

INTERIOR
06 日本の文化を楽しむモデュール空間、茶の間
Cha no ma
株式会社加徳｜京都市南区

About　和の自然素材と手仕事の伝統技術が活かされた組立て式モジュール空間は、お茶やヨガで心を整える自分のための特別な場所として。また大好きなモノに囲まれるオープンクローゼットにカスタマイズ出来る製品。

A Cha no ma など　**B** 京都府京都市　**C** アメリカ・ヨーロッパ・アジア

アジア地域TPP加盟国関係者が多く訪れる国内展示会
16年10月18日-11月1日　｜　三越銀座店「JAPAN　SENSE-GINZA GENTLEMAN」にて上質なプライベートの提案　**11月7日-9日**　｜「IFFT インテリア　ライフスタイル展」へ出展

海外展示会
16年6月24日-26日　｜　建築雑誌Dwell主催　TPP加盟国アメリカ最大のデザインイベントへ出展　**9月3日-10日**　｜「パリ・デザインウィーク2016」へ出展

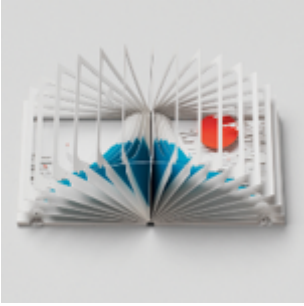
GOODS
07 キュリオストローラーを世界市場へ
JAPAN MADE STROLLER
高橋製瓦株式会社｜岐阜県岐阜市

About　カスタムオーダーが可能で、各パーツの交換や本体の組み立てが容易に行えるベビーカー。ハンドメイドが故に実現した、コンパクトながらも高い走行性能と荷物積載能力を兼ね備え、パーツ単位でのカスタムオーダーも可能なベビーカーを、アメリカ都市部を中心に海外販路開拓を図る。

A CURIOストローラーRなど　**B** 岐阜県岐阜市　**C** アメリカ・シンガポール・香港

海外展示会・商談
17年1月｜CURIO 英語サイト開設　**17年1月19日**｜アジア地区最大規模のベビー関連品の展示会「Hong Kong Toy and Game Fair」へ出展。欧米、アジア各国からのバイヤーと商談

GOODS
08 世界の都市をモチーフにした「360°BOOK」の新シリーズ
360°BOOK Cityscape
株式会社青幻舎｜京都市中京区



About　360°開くと「富士山」や「白雪姫」など立体のジオラマが現れる画期的な本。日本の高度な技術を結集し商品化した「360°BOOK」のノウハウを活かし、主要都市をモチーフとして表現する「Cityscapeシリーズ」をターゲット国向けに新たに開発することで、海外販路開拓を図る。

A 360°BOOK「Mount FUJI」など　**B** 京都府京都市　**C** アメリカ・メキシコ・シンガポール・ベトナム・イギリス・フランス・ドイツ・香港

商材開発、海外営業・プロモーション構築
16年7月　｜　市場調査を踏まえ「Cityscape シリーズ」開発
9月-11月　｜　リサーチやギフトショーへの参加を目的としたターゲット国への出張　**11月-12月**　｜　360°BOOK制作、Web制作など

PR・流通・商談
16年9月7日-9日　｜東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2016」へ出展　**12月-17年3月**｜PR、商談など

A 商品名　**B** 日本国内での生産・製造の拠点　**C** ターゲット国・地域

｜MORE THAN プロジェクトに関する報道関係者のお問い合わせ
MORE THAN プロジェクト PR事務局（株式会社パブリックグッド内）
担当；　森下・小木曽・菅原　　TEL｜03-5774-0980　FAX｜03-5774-0981　mail ｜pr@publicgood.co.jp
｜MORE THAN プロジェクトに関する一般の方のお問い合わせ
株式会社ロフトワーク　担当；　秋元・柳川　　TEL｜03-5459-5123

GOODS 09

青森ヒバのオーガニックプロダクツ

Cul de Sac-JAPON AOMORI HIBA PROJECT

カルデサック合同会社｜東京都目黒区

About　「樹齢約200年の青森ヒバの端材、廃材を主に使用した自然をより身近に感じられるオーガニックな精油、消臭・抗菌スプレー等。
日本三大美林の一つである「青森ヒバ」に含まれる成分の特性である抗菌・消臭・防臭・リラックス効果と香りを活かした商品を、ターゲット国に合わせてローカライズすることで海外販路開拓を図るとともに、「青森ヒバ」のブランド化を目指す。

A HIBA WOOD OIL ヒバ精油など　**B** 青森県下北郡　**C** アメリカ・シンガポール・フランス

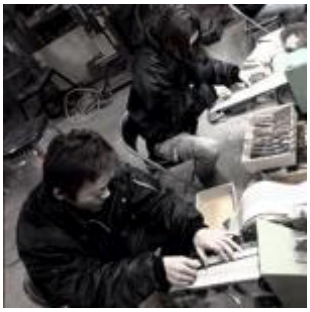
商談・PR・流通開拓
16年7月-8月｜WEB用カタログ撮影。シンガポールでのポップアップショップに向けての商談。フランスでの合同展出展の商談。　**9月-10月**｜国内での展示会、海外バイヤーに向けての PR、市場調査（アメリカ、フランス、シンガポール）　**11月-12月**｜シンガポールでポップアップショップ。フランス展示会のバイヤーに向けての PRと市場調査
17年1月-2月｜パリの合同展へ出展

GOODS 10

木の個性をそのままに、多彩な表情を見せる木製品

MARUNAO, to the world

マルナオ株式会社｜新潟県三条市



About　希少価値の高い黒檀、紫檀、スネークウッド等を使用した箸、スプーン、カップなどのカトラリー。また同材を使用したステーショナリー。最新技術と手技を独自の高い技術力で融合し作り出した、掴みやすく滑らかな口当たりの箸やスプーン等をシンガポールやアメリカの富裕層向けに、また同技術で作られたステーショナリーをアメリカやカナダの富裕層向けにローカライズすることで海外販路開拓を図る。

A 極上　十六角箸など　**B** 新潟県三条市　**C** シンガポール・アメリカ・カナダ・フランス・中国

国内展示会
16年9月14日-26日｜新宿伊勢丹にてキッチンダイニングデコール新作発表（カトラリーなど）　**10月6日-9日**｜工場の祭典。8日に公式レセプションで作業着ランウェイとパーティーの実施　**10月19日-25日**｜横浜高島屋にてフェア　**11月2日-8日**｜新宿伊勢丹にてフェア **11月16日-22日**｜銀座三越にてフェア　**12月30日-1月6日**｜新宿伊勢丹にてフェア **17年1月4日-10日**｜新宿伊勢丹にてフェア

海外展示会
17年1月20日-24日｜「メゾン・エ・オブジェ・パリ」単独出展で新作発表（ステーショナリーなど）　**2月12日-16日**｜「アンビエンテ（フランクフルト）」出張　**3月8日-11日**｜「メゾン・エ・オブジェ・アジア（シンガポール）」単独出張

FOOD 11

日本の和食器の使い手を、世界で育てる販路開拓

Utsuwa.Guide

株式会社日建｜東京都千代田区

About　うつわ作家300名超とのネットワークを有する「暮らしのうつわ花田」が厳選する和食器や料理道具。数ある和食器、料理道具の中から「きほんのうつわ100選」を厳選し、和食レシピと合わせてクックパッド社が運営する「Washoku.Guide」で公開するとともに、現地で料理人や陶芸家等とコラボした実演イベントを同WEBサイトのアクセス数が多いアメリカ及びカナダで開催することで販路開拓を図る。

A 主に国内陶芸家による手作りの和食器 **B** 日本各地 **C** アメリカ・カナダ

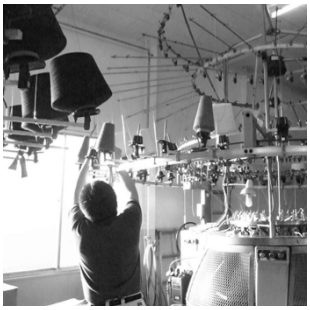
市場調査・PR・流通・海外展示会
16年6月-9月｜現地料理教室、動画コンテンツによる市場調査
9月15日-17日｜ニューヨーク、ギャラリー SARAでの展示販売会
9月15日｜ニューヨーク、一保堂「お茶とうつわのワークショップ」開催　**9月18日**、**24日-25日**｜ボストン料理教室　**9月-11月**｜New Yorkでの販売会と実演イベント開催。現地ＰＲを開始　**10月-17年3月**｜北米で実演イベント開催。現地小売店に提案型売り場を開設　**11月**｜欧州にてクリスマス商戦向け展示販売会（検討中）

INTERIOR 12

世界に挑戦する「ハイブリットウール」と「サマーウール」

NAKADEN BRANDING PROJECT

中伝毛織株式会社｜愛知県一宮市



About　世界有数の毛織物産地である尾州で紡毛織物の加工技術を活用し、開発した「ハイブリッドウール」及び「サマーウール」（テキスタイル）。品質においてはイタリア製と並び世界的に評価されているものの、価格面での評価が低い日本のテキスタイル製品を、著名ブランドとのコラボレーションや新商品開発、プロモーションの強化等により、産地のブランド化を確立する。

A 尾州ツィードブランケット加工など　**B** 愛知県一宮市　**C** アメリカ

開発
16年7月-17年3月｜①欧米市場向け 2017年春夏・秋冬シーズンの素材開発 ②国内ファッションデザイナーとの協業によるサンプル製作

販路開拓
16年9月6日-8日 / 17年2月上旬｜素材展示会「ミラノウニカ@ミラノ」へ出展 **17年2月下旬**｜個別商談

A 商品名　**B** 日本国内での生産・製造の拠点　C ターゲット国・地域

｜MORE THAN プロジェクトに関する報道関係者のお問い合わせ
MORE THAN プロジェクト PR事務局（株式会社パブリックグッド内）
担当；　森下・小木曽・菅原　　TEL｜03-5774-0980　FAX｜03-5774-0981　mail ｜pr@publicgood.co.jp

｜MORE THAN プロジェクトに関する一般の方のお問い合わせ
株式会社ロフトワーク　担当；　秋元・柳川　　TEL｜03-5459-5123

What's「MORE THAN プロジェクト」？

Q **MORE THAN プロジェクトとは、どんなプロジェクト？**

A 日本の商材・サービスを海外へ届けたい中小企業と、そのプロデュースを行うプロデュースチーム（プロジェクトマネージャー、デザイナーなど）の活動を支援する経済産業省の補助事業です。ロフトワークが担当するのは今年度で3回目を迎えます。採択された事業者それぞれのターゲットの地域に向けた、販路開拓の商談や展示会への出展をおこない、海外での商談成立をゴールとします。フジヤマ・サムライ・スシ・ゲイシャといった「定番の日本の魅力」に加え、日本各地の特色ある工芸品や食品、先端技術など日本のモノやサービスを、これからの日本の価値として世界に届けることを目指しています。
http://morethanprj.com/2016/

Q **MORE THAN プロジェクトの特徴とは？**

A 経験・ノウハウを持ち合わせていない中小企業が、自分たちだけで海外進出を目指すのは非常にハードルが高いことです。MORE THAN プロジェクトは、「中小企業＋プロデュースチーム」が海外販路拡大のためのプロジェクトチームを予め組むことが、そもそもの応募要件です。このプロデュースチームの活動（謝金、渡航費が対象）に補助金が交付されることが、MORE THANプロジェクトのユニークな点でもあります。もう一つの特徴は、採択された12チームが、個々に販路開拓に取り組むだけではなく、ジャンルの枠を超えて、ノウハウや経験を共有しあう、フラットな「つながり」を構築することです。
例えば、定期的に開催される『ストラテジーセッション』では、全プロジェクトチームが集結して、戦略のブラッシュアップを行ったり、各企業とタッグを組んでいるプロジェクトチーム以外の海外向け商品開発・流通販売のプロフェッショナルが、アドバイザーとして助言を行います。この場での切磋琢磨な関係性がモチベーションの維持にもつながります。

今後のストラテジーセッション開催予定
2016年9月14日(水)
ストラテジーセッション　#2 @ロフトワーク
2016年12月13日(火)
ストラテジーセッション　#3 @ロフトワーク
2017年3月3日(金)
最終報告会『RUNWAY』 @渋谷ヒカリエ

Q **中小企業とタッグを組む外部プロジェクトマネージャーはどんな人？**

A 海外ネットワークや海外展開のノウハウを持ち、客観的にプロジェクト全体を把握して、海外に向けた適切な戦略を展開する役割を担います。各人の詳しいプロフィールは、以下を参照ください。
http://morethanprj.com/2016/project

Q **海外での商談成立に向けて、プロジェクトチームがクリアすべきハードルは？**

A
1.進出を目指すターゲット国での、信頼できる現地パートナー探し。地場企業とのコネクション確保に不可欠です。
2.ターゲット国にローカライズすること。商材の価格・仕様・販売方法の検討、商材改良など。
3.現地での効果的な　PRとプロモーション。業界やエリアに影響力のあるアワードや展示会への出展、インフルエンサーやSNSを活用した PR、潜在顧客層に向けたイベント開催など。

Q **プロジェクトマネージャー以外にどのようなアドバイザーがいる？**

A (株)協同商事　コエドブルワリー　代表取締役社長　朝霧重治氏や、内閣府　政策参与（クールジャパン戦略担当）浜野京氏、(株)松屋 取締役常務執行役員 グループ政策部・事業戦略室担当　古屋毅彦氏、良品計画 矢野直子氏、山田遊氏、山崎泰氏らが名を連ねます。全員の詳しいプロフィールは、以下を参照ください。
http://morethanprj.com/2016/session

Q **企業はプロジェクトマネージャーやデザイナーをどのように見つけているのでしょうか？**

A MORE THAN プロジェクトには、あらかじめプロデュースチーム×中小企業で応募いただいているので、その経緯は様々です。本プロジェクトでは年に一度マッチングイベントを開催しており、地域プロデューサーやデザイナーなど中小企業と様々な知見や技能をもつ方との出会い・交流が生まれています。

Q **MORE THANプロジェクトでの補助金は具体的にはどう活用される予定？**

A 「プロジェクトマネージャーおよびデザイナーなどのプロデュースチームへの謝金と旅費」として交付されます。

Q **１社あたりの補助額は？どういった名目で補助するの？**

A 本事業の補助対象経費は、プロジェクトマネージャー、デザイナー、専門家にかかる旅費・謝金です。1件あたりの上限額の設定はありません。ただ、採択事業者が12件で、すべての採択者の合計で5,200万円を上限としているため、1件あたり平均300〜400万円程度となります。

Q **過去2回のMORE THAN プロジェクトでどのような海外商談の成立事例がある？**

A 第2回目にあたる昨年度は、海外商談が全体で155件成立しており、その対象は、ショップやレストランなど商材によってまちまちです。たとえば、今治のストールは、スイスやオーストリアのミュージアムショップとの商談が成立、播州刃物ではアムステルダムで日本文化を発信するセレクトショップとの商談を成立させています。

Q **各チームが海外を目指す理由にはどのようなものがある？**

A 「国内マーケットの縮小により海外への活路を求めた」「海外の市場を獲得することでブランド価値を高め、国内市場獲得を目指した」「海外パートナーやプロデューサーとの接点ができ、海外展開が可能になった」などの理由が挙げられます。

Q **事業全体の事業費はいくら？**

A 全体として約1.5億円の予算で運営しています。

Q **企画・運営するロフトワークによる情報発信にはどのようなものがある？**

A WEBサイトやSNS、紙媒体（リーフレットやストーリーブック）を作成して展開しています。

MORE THAN プロジェクトに関する報道関係者のお問い合わせ
MORE THAN プロジェクト PR事務局（株式会社パブリックグッド内）
担当；　森下・小木曽・菅原　　TEL｜03-5774-0980　FAX｜03-5774-0981　mail ｜pr@publicgood.co.jp
MORE THAN プロジェクトに関する一般の方のお問い合わせ
株式会社ロフトワーク　担当；　秋元・柳川　　TEL｜03-5459-5123